

SEINAN
Spirit

No. 224
西南学院大学
2023 Spring

2023年3月13日発行(季刊誌) 編集／西南学院 総合企画部 広報・校友課 TEL: 092-823-3248 FAX: 092-823-3248
発行／西南学院大学

「SEINAN Spirit」はスマホでも読みます!

公式SNSをフォローして 西南学院大学の「今」を知ろう!

西南学院大学公式SNS


Facebook



Twitter



YouTube



Instagram


皆さんからの「いいね！」をお待ちしております！

✉ 西南学院Letterにご登録ください! メルマガ「西南学院Letter」は、西南学院のNEWSやイベント情報などをおよそ月2回の頻度でお届けいたします。

QRコードよりご意見やご感想をお寄せください。
あなたの声が広報誌に反映されるかも?!
※受付期間:2023年6月30(金)まで

皆さんのお声を生かした紙面づくりを目指していきたく、QRコードよりご意見やご感想をお寄せください。
あなたの声が広報誌に反映されるかも?!

新体育館・プール棟(仮称)建設へのご支援について(お願い)

本学は、老朽化した建物の建替えおよび機能向上を目的として、現在の大学西新グラウンド(西キャンパス)に新体育館・プール棟(仮称)を建設いたします(2023年6月竣工予定)。

『西南学院大学サポートーズ募金』のうち、新体育館・プール棟(仮称)建設支援を指定してご寄付いただいた場合、当該寄付を新体育館・プール棟(仮称)建設の原資とさせていただきます。個人5万円以上、団体10万円以上、法人50万円以上のご寄付をいただいた方は新体育館1階の銘板にご芳名を刻銘し、末永く顕彰いたします。

厳しい経済環境の折、大変恐縮ではございますが、皆さまからのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新体育館(仮称)外観



メインアリーナ



新体育館屋上に太陽光パネルを設置し、環境負荷低減および省エネルギー化を図り、環境にも配慮した施設となる予定です。また、災害時用マンホールトイレや防寒具・非常食の備蓄倉庫を設置し、災害時には非常用発電による電力供給設備を整えた一時の避難施設としても活用される予定です。

メイントラッカーパーク、サブアリーナ上部に自然換気窓を設け、アリーナ面の重力差換気を図ることで、快適なスポーツ環境を実現します。

※本バースはイメージであり、今後変更となる場合があります。

西南学院大学サポートーズ募金については、ホームページをご覧ください。
<https://www.seinan-gakuin.jp/supporters/> 西南学院大学 募金

【寄付に関するお問い合わせ先】 総合企画部 広報・校友課 | TEL: 092-823-3248 E-mail: koyu@seinan-gu.ac.jp

西南学院大学 *inspiring you*
心と知を紡ぎ、世界へ

新学長と新副学長から学生の皆さんへ。

2022年12月、西南学院大学の新学長に今井尚生教授(国際文化学部)、新副学長に石森久広教授(法
新たに西南学院大学の顔となる3名から、学生の皆さんへのメッセージをお届けします。

学部)と北垣徹教授(外国語学部)が就任しました。

学んで良かったと思える 大学づくりに全力

就任にあたっての私の抱負は、一人ひとりの学生のみなさんに、入学してよかったです、西南で学べてよかったですと思ってもらえるよう、与えられた役割を全力で果たしたいということに尽きます。学長に的確な判断と決断を存分に行ってもらえるよう、最適に補佐することが最大のミッションです。大学の真価が問われる場所は、いうまでもなく「教室」(「教育の現場」)です。本学が誇る、学力と人づくりのための教育コンテンツを最も有効な形で提供できるよう、担当分野を二分するもう一人の副学長・北垣先生と強力なタッグを組むとともに、全ての教職員のお力添えをいただきながら、微力を尽くしていきたいと思っています。学生・保証人の皆さまのご支援をいただけますと誠に幸甚に存じます。

副学長(総務担当)
いし もり ひさ ひろ
石森 久広 教授

将来へつながる学びを 学生時代に

2023年度から新カリキュラムがスタートしますが、今後も将来へつながる主体的な学びができる環境を整えていきたいと考えています。

人はいくつになっても新しい学びを始めることができますし、変化する時代にあっては、常に新しい知識の修得に努めねばなりません。しかし、過去に一度でも触れたことのあるものとそうでないものでは、その後の学びやすさや、知識の吸収のしやすさに大きな違いが出てきます。

一番良い例は語学でしょう。海外留学の経験のある研究者から異口同音に聞くのは、もっと早い時期に留学したかった、という言葉です。それは40代にして初めて海外で研究する機会を得た私の実感でもあります。いくつになっても語学の勉強はできますが、やはり年齢とともに吸収力が低下するのは否めません。「百聞は一見に如かず」といいます。半年や一年の留学はハードルが高いかもしれません、短期の語学留学など、ぜひ、学生時代に一度海外に出てその土地の文化と結びついた生きた言葉と出会ってください。若い頃に真剣に学んだものは、知識として深く刻み込まれ、将来の学びへの確実な基盤となることでしょう。

学長
いま い なお き
今井 尚生 教授

外があるということ

高校までは受験勉強が中心でしたが、大学での学びは大いに異なります。学部はさまざまですが、共通する重要な学びは「外がある」ことに気付くことです。外というのは、文字通り外国だったり、時間的な外ということといえば、過去の歴史だったり、いろいろな風に表現できます。超越的な意味での外であれば、哲学や宗教の領域になります(形而上学のように、外ではなく「上」と表現されることもあります)。理性の外ということであれば、無意識や狂気など、到底一筋縄では捉えられそうにないものが関わってきます(この場合、外は「下」や「深み」「底」として表現されるでしょう)。戦争や恐慌、疫病、大災害や環境破壊なども、通常の生活の外にあります。

こうした外を詳しく知ることは、大学生の間だけでは難しいでしょう。それでも大学生の内に膽気がながらでも掴んでおくべきは、ともかく外が存在するということ、想定外があるということ、定かには分からぬが、私たちとは大きく異なる他者がおり、まったく異質の世界があるということです。そして、そうした外はたとえ異質であっても、実はどこかで、私たちと抜き差しならぬ関わりをもっている—う気付くことが、後の人生の備えとな人生の備えとな



副学長(教育・研究担当)
きた がき とある
北垣 徹 教授

始めよう! 【特集】

西南生のために 「私が」できること。

【決断ターニングポイント!】

株式会社gaz

代表取締役CEO／デザイナー 吉岡 泰之さん

p09

【就活サプリ】

気になる就活のアレコレ!

内定者が本音で答えます!!

p11

【今、私は、】

キーワード | INC | 在学生

外国語学部外国語学科3年 金 炫道さん

p13

SEINAN NEWS

【世界がキャンパス】

慶星大学校 [韓国] 海外派遣留学生

国際文化学部国際文化学科4年 土谷 杏さん

p17

【MY ANSWER】

「多様性」の意義とは?

法学部国際関係法学科 C.G. ウィンクラー准教授

人間科学部社会福祉学科 河谷 はるみ教授

p19

【ここにちは先輩】

株式会社 熊本県民テレビ

報道制作局 報道部 城戸 涼子さん

p21

【開いてみよう! 知のトビラ】

商学部商学科戸田 順一郎教授

教授の研究テーマ 地域イノベーションシステム

ゼミテーマ 地域ビジネス論

p23

INFORMATION

p25



国際センター公認学生団体

**SEINAN
Global Society
(SGS)**

Instagram

2018年設立。3号館1階のGlobal Student Lounge (通称:GSL) を拠点に、留学生と日本人学生をつなぐ国際交流イベントを月2回程度開催。



学生の英語レベルでグループを分け、レクリエーションを実施。



SGSスタッフは参加者の見守り役。

熱いスタッフ、募集しています!

私はSGSスタッフとして活動する中で、チーム一丸となって1からイベントを作り上げる面白さと学年の枠を超えて真剣に話し合える仲間を見つけることができました。何かに熱中したい人は、そのエネルギーをSGSに注いでみませんか?

SEINAN Global Society 代表
商業部商学科 2年
いなます ともみ
稻益 朋実さん
(福翔高等学校出身)

賛募集中です。

一方、イベントの主役は参加者であり、スタッフは会話が行き詰った時のサポート役。裏方として見守ることも私たちの大切な役割です。

大切なのは、留学生との交流を楽しみたいという気持ち。

留学生と日本人学生の架け橋に。
国際交流を中心とした場づくりを通して、言語の壁もアイデアで乗り越える。

キャンパスで
国際交流をしたい
学生のために

始まります!
西南生のため
「牛込ガーデンズ」=40°

4月から新年度が始まります。
さあ、あなたは何を始めますか?
西南学院大学には、
西南生が抱える悩みやニーズを
西南生の手で解決する団体があります。
このキャンパスにいる誰かを思い、
あなたも動いてみませんか?

ボランティア活動に興味がある学生のために
就職活動に悩みや不安がある学生のために
学内のバリアをなくし、さまざまな学生にとって過ごしやすい大学にするために

キャンパスで国際交流をしたい学生のために

ボランティアセンター 学生スタッフ団体 OPEN
就職課直属学生団体 ブランチ Branch
学生課公認学生団体 PEERS MEG

国際センター公認学生団体
**SEINAN
Global Society
(SGS)**

ACTIVITY 03

就職活動に
悩みや不安がある
学生のために

運営
・広報班

就職課直属学生団体

ブランチ
Branch

Instagram

2022年設立。学生主体の就職支援を目的とした活動を行う就職課直属の学生団体。昨年、西南生を対象とした「就活EXPO」を初開催し、延べ600人が来場。主な活動場所は2号館4階教室。



Branchでは4班で業務を分担。広報担当としてポスターやチラシを作成。

前期開催予定の「就活EXPO」に向けた準備が始まっています。

就活の最前線で活動しよう!

Branchの最大の魅力は、西南生の就活の悩みや不安を解消つつ、自身も最新の就活情報をキャッチできることです。Branchの活動を通して自分の強みや成長を実感することができるのと、1年生も自分を試すチャンスです!

就職課直属団体 Branch 副代表
人間科学部心理学科 2年
かずがいけい
鎌圭吾さん
(真和高等学校出身)

学生のニーズに応える企画で
就活をもっと身近に。
発足しました。

学生にとって未知のものである就職活動。それだけに悩みを抱える学生がいます。そうした不安の多い就職活動を「学生の立場から支援をしたい」という思いからBranchが

発足しました。発足1年目の昨年は就活イベント「就活EXPO」を開催しました。このイベントは、「企業説明会は気になるけど、学外での説明会に参加する一步が踏み出せない」という学生の声をきっかけにキャンパス内で予約不要の合同企業説明会を開催。参加企業はBranch

が選定し、企業人事担当者に参加を依頼しました。金融やメーカー、通信、官公庁などさまざまな業種の企業に参加いただき、最終的に5日間で学年を問わず約600人が来場。「興味のある業種が見つかった」「インターネット・シップに参加してみようと思った」などの感想をもらい、想像以上の手応えを感じることができました。加えて、学年に応じたセミナーとして3年生を対象にしたインターネット・シップ対策講座、1・2年生を対象としたキャリアアップセミナーなども就職課と協力して開催しました。

さらに実のある就活イベントを実現するために。

昨年のイベントを振り返り、全学年通して就活情報の閑心が想像以上に高く、学生目線の企画が求められていることを肌で感じることができました。これを生かし、2年目となる今年の「就活EXPO」では、ES対策や面接対策などより実践的な企画を盛り込みたいと考えています。学年問わず、多くの学生に来場してほしいですね。

また、企画を実現するためには共に頑張るメンバーが必要です。就活に興味がある人、チームで何かに取り組みたい人をお待ちしています!

ACTIVITY 02

学内のバリアをなくし、
さまざまな学生にとって
過ごしやすい
大学にするために

「自分にできることは何か」と
と考えたことが
団体設立のきっかけに。

私がPEERS MEGを設立しようと思ったのは、障がいがある方との出会いから、「誰かのサポートがあることで、少しでも生きづらさを小さくすることができるのではないか」と感じ、私自身が何ができるかを考えたことがきっかけでした。そんな時、他大学で障がいのある学生をサポートする活動を行っている方と出会い、学生の力でさまざまな支援ができる」とことを知りました。この時、「団体がないから諦めるのではなく、自分で団体を作ろう」という思いが芽生えたのです。

障がいやマイノリティの有無にかかわらず、全ての学生にとって過ごしやすい大学を目指すために、PEERS MEGを立ち上げました。

障がいへの理解を広め、
支援につなげていく。

さまざまな学生を支援するにあたり課題となつたのは、「障がいなどによる学生生活での困りごと」が学内であまり認知されていないことでした。例えば、発達障がいのある学生の中には音声情報を探知することが苦手なため、講義内容をまとめたレジュメが一枚あるだけで講義内容の理解

が深まることがあります。また、聴覚障がいのある学生にとって不必要なPCノートテイクを支援する学生が不足していることに加え、そもそも聴覚障がいの学生がPCノートテイクを必要とするなどを知っている人は少ないかもしれません。

こうした障がいに対する理解を広めるため、SNSでの情報発信や啓発冊子の制作を進めています。また、支援や設備環境の整備についても大学との協議を始めています。そして何より学生の皆さん理解と支援が必要です。PEERS MEGの一員として活動する人、ピアサポートとして学生を支援する人も募集中です。

多様な個性を支援の力に!

PEERS MEGはメンバーをはじめ、さまざまな学生の居場所となることも目標の一つです。ボランティアに興味がある人、何かに熱中して取り組みたい人、デザインスキルを生かしたい人など多様な個性をぜひPEERS MEGで発揮してください。

PEERS MEG 学生責任者
人間科学部社会福祉学科 2年
やすたけなつみ
安武奈月海さん
(筑紫女学園高等学校出身)

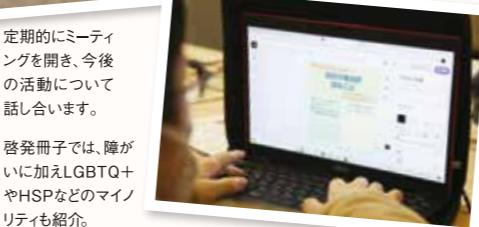


学生課公認学生団体
ピアーズ メグ
PEERS MEG



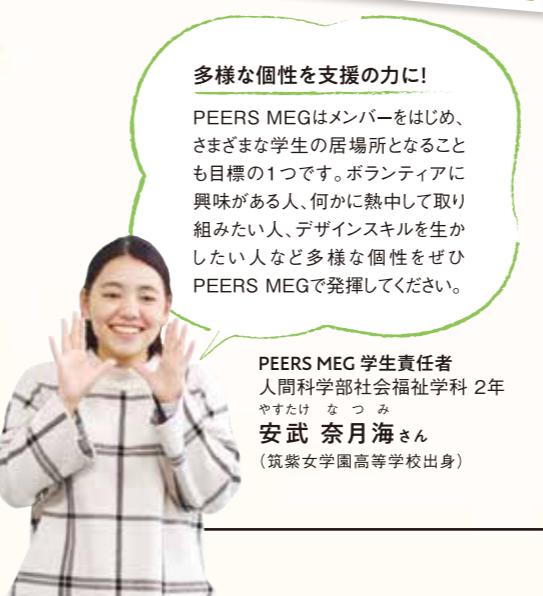
Instagram

2022年設立。さまざまな学生にとって過ごしやすい大学にするための活動を実施。主に啓発冊子やバリアフリーマップの制作、勉強会などを開催。主な活動場所は西南会館2階・3階ミーティングルーム。

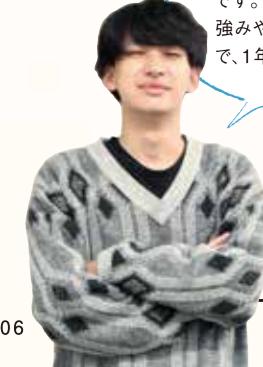


定期的にミーティングを開き、今後の活動について話し合います。

啓発冊子では、障がいに加えLGBTQ+やHSPなどのマイノリティも紹介。



誰もが自分らしく過ごせる大学を目指す。



ACTIVITY 01

動くなう今こそ

2023年春スタートのプロジェクト&イベント情報

学生創発プロジェクト

地域のために、未来のために、新たな発想をカタチにしよう!

西南学院大学では、学生の主体的な学びを実現する「学生創発プロジェクト」を実施します。このプロジェクトでは、選考を通過した団体に、最大200,000円の資金を提供し、取り組みを支援します。皆さんの挑戦をお待ちしています。

（2022年度の申請事例）

- ・KARDIANOIA模擬入管
- ・SEINAN VisMoot
- ・バリアのある学生をサポート! 「PEERS MEG」
- ・廃棄野菜と果物をスムージーに
- ・生理の貧困
- ・子どもの居場所

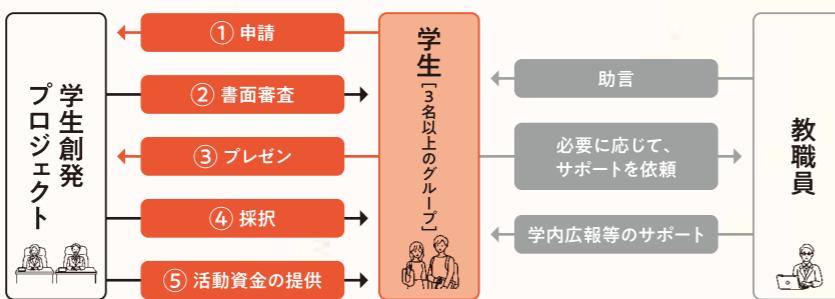
【提供資金】1団体あたりの提供資金が倍増されました!

最大 200,000円

総予算は100万円!

エントリーは
5/8(月)
まで

[プログラムの全体図]



エントリー方法やその他詳細は

大学HP、SAINSポータルで案内します。

昨年の審査動画は
こちら



「ゼロからはじめる」障がい者支援講座

手話やノートテイクを体験
障がいを“知る”ことから始めよう。

2023年の前期・後期で、「『ゼロからはじめる』障がい者支援講座」を開催予定です。「障がいとは何か?」という基本知識から簡単な手話、ノートテイクなど、主に聴覚障がい者へのサポートについて学びます。



講座内容

- ・障がいについて知ろう
 - ・はじめての手話・ノートテイク体験
 - ・UDトーク(音声認識アプリ)で会話をしよう etc
- ※変更になる場合があります。

詳細は決まり次第、SAINSポータルで案内します。

学内ボランティア合同説明会

活躍の場はさまざま!
学内でできるボランティア。

学内にある複数の事務室が「学内でできるボランティア」として、それぞれが募集しているボランティアの内容や申込方法などを紹介します。一度にさまざまな団体について情報を集めることができます。



募集内容

- ・留学生サポートボランティア
 - ・オープンキャンパスのボランティア etc
- ※変更になる場合があります。

詳細は決まり次第、SAINSポータルで案内します。

ACTIVITY 04



ボランティアセンター
学生スタッフ団体
OPEN



2015年設立。ボランティアセンターと連携し、学内外のさまざまなボランティア活動の依頼が寄せられます。

一方「ボランティアに興味はあるけれど、どんなボランティアがあるのか分からない」「ボランティアの始め方が分からない」という学生も。そこで、学生とボランティアセンターをつなぎ、ボランティアへの第一歩を支援するのが私たちOPENの役割です。



ボランティア未経験者も大歓迎!

OPENでは、学生とボランティアをつなぐ活動を一緒に実行するメンバーを募集しています。「ボランティアに興味はあるけど、どう始めたらいいのか分からぬ」という人も大歓迎です。私たちと一緒にその一歩を踏み出します。

ボランティアセンター
学生スタッフ団体OPEN幹事
人間科学部心理学科3年
かとうすずか
加藤涼香さん
(福岡女学院高等学校出身)

にどのような活動をしているかを体験し、それをもとにSNSやポスターなどでボランティアの魅力を発信しています。実際にOPENのSNSで海外ボランティアを知り、挑戦したことによって初めてのボランティアに参加した学生も。ボランティアへ興味を持ち、参加する学生が一人でも増えることが私たちのやりがいです。

ボランティア体験を情報発信し、学生の挑戦を後押し。

「ボランティアの情報や魅力を発信し、アに自由に参加できることです。障がい者支援をはじめ、災害支援、自然保護活動、子どもの見守り支援、海外ボランティアなど活動の内容はさまざまです。しかし、どのようなボランティアであっても、年齢や性別、肩書きを超えた出会いがあり、価値観や視野を広げる経験を与えてくれます。「ボランティアは社会貢献の気持ちが強くないといけない」と思われるがちですが、思い切って挑戦することで新たな出会いや世界が待っています。ボランティアの魅力をより多くの西南海に届けられるよう、さらに発信力を高め、「ボランティアの相談と言えばOPEN」と認知してもらう。これがこれからOPENの目標です。

アに自由に参加できることです。障がい者支援をはじめ、災害支援、自然保護活動、子どもの見守り支援、海外ボランティアなど活動の内容はさまざまです。しかし、どのようなボランティアであっても、年齢や性別、肩書きを超えた出会いがあり、価値観や視野を広げる経験を与えてくれます。「ボランティアは社会貢献の気持ちが強くないといけない」と思われるがちですが、思い切って挑戦することで新たな出会いや世界が待っています。ボランティアの魅力をより多くの西南海に届けられるよう、さらに発信力を高め、「ボランティアの相談と言えばOPEN」と認知してもらう。これがこれからOPENの目標です。

次世代が誇れる社会を目指す。
デザインへの情熱を原動力に、



gazのオフィスはフリーアドレス。その日の気分で作業するデスクを選べます。

**既存の枠組みにとらわれず
デザインの力で
世の中をもっと楽しく!**

株式会社gazは「デジタル領域におけるインターフェースをデザインする会社です。中でも得意とするのはUI・UXのデザイン。UI（ユーザーインターフェース）とはウェブサービスやアプリなどでユーザーの目に触れるすべてのものを使い、UX（ユーザーエクスペリエンス）とはユーザーが商品やサービスを通じて得られる体験を指します。事業としては、ノーコードツール「STUDIO」を活用したウェブ制作のほか、UIデザイナーによる準委任型デザインサービス「bea

veri-nなどを展開。2019年に創業して約4年が経ちますが、現在は組織を拡大するフェーズにあるため、私は新規事業の立ち上げや財務、人事、営業活動など主に経営面に携わっています。

私が起業した際に掲げた使命は、既存の枠組みにとらわれない形で世の中をさらに楽しくするということ。gazのビジョン「デザインで人生をアップデートする」にもその思いが表現されています。熱い思いやさまざまな課題を抱えた人々を、デザインの力で支援していく。その結果、gazに関わる人が1人でも多く幸せを感じただけたら、これほどうれしいことはありません。

**今の道に進むきっかけは
フランスで体感した
デザインそのものの本質。**



社名は動物のgazelle(ガゼル)に由来。相手を傷つけないように戦う、その優しさから命名。

**自身の道を信じて
続けていくこと。
その積み重ねが
未来をも変える。**

日本の人口は減少し、産業は衰退する。そんな未来が現実味を帯びてきました。しかし、私たちには少しづつ、一歩ずつ、己の道を信じて進み続けることしか未来を変える術はありません。どうか、学生のみなさんが真に自分がやり続けたいこと、楽しいと思えることに出合える人生を送ることを心から願っています。迷いや不安があれば相談に乗りますので、遠慮なく連絡してください！

✉ y.yoshioka@gaz.design

**自身の道を信じて
続けていくこと。
その積み重ねが
未来をも変える。**

日本的人口は減少し、産業は衰退する。そんな未来が現実味を帯びてきました。しかし、私たちには少しづつ、一歩ずつ、己の道を信じて進み続けることしか未来を変える術はありません。どうか、学生のみなさんが真に自分がやり続けたいこと、楽しいと思えることに出合える人生を送ることを心から願っています。迷いや不安があれば相談に乗りますので、遠慮なく連絡してください！

✉ y.yoshioka@gaz.design



キャンプのような雰囲気の打ち合わせスペースも、「楽しさ」を大切にするgazならでは。

ス語への情熱が、デジタル領域のモチベーションへシフトしました。

そこからすぐに頭を切り替え、ウェブに関する知識と技術を身に付けるべく奔走しました。3年次になると知り合いのウェブデザイナーから教えを受ける一方、独学でウェブ制作を続ける日々。もちろん、悩みや不安はありました。しかし、それ以上に自分がワクワクすること、好奇心の向く先に進むことが正解だと信じていました。そして、自分が納得して選んだ道を正解にすること以外、残された道はないと覚悟していました。その決断力と直感力は今も仕事をする上で大切にしています。

「素早く、優しく」「素直に、オーブンに」「たくさんに」「デザイン」「正しい」という言葉の広さに気付きました。これまで狭い範囲でしか世界を見てこなかった自分に気付きました。これまで最も高額を受けたのは、旅のスタイル 자체を変えた「Airbnb」という宿泊サービスの存在です。世の中の仕組みをリデザインするという、デザインが持つ無限大の力を実感。この瞬間、私のフラン

行動指針です。次世代が自信と誇りを持てる世の中にするために、デザインを通してできることは何か。

好奇心に従い、まだ見ぬ世界へgazの仲間と共に挑戦を続けていくたいと思います。

好ましいことを通してできることが、自社の事業拡大は自国の発展である。社員数は約30名に拡大し、2022年冬には福岡市博多区にオフィスを新設。時代のニーズに合わせた事業の立ち上げを通して経営拡大を目指す。2023年はブランディング事業をスタート。



株式会社gaz
代表取締役CEO／デザイナー
吉岡 泰之さん

決断 [No.15] ターニングポイント！

人生は選択の連続。社会で活躍する先輩たちの「決断」から学ぶ、働くことへのヒント

PROFILE
2017年
文学部外国語学科
フランス語専攻卒業

久留米高等学校出身。在学中よりフリーランスのウェブデザイナーとして活躍。新卒で宮崎市のITベンチャーに就職し、入社半年で大型案件を手がけるなど大きな業績を上げる。2019年に株式会社gazを立ち上げ。現在は自社の経営業務と並行し、福岡市にてDX化を推進するための民間専門人材として活躍中。

ターニングポイント！

自社の事業拡大は
自国の発展である

社会人3年目には
自身の会社を起業

デザインの
力に導かれ
別の道へ舵を切る

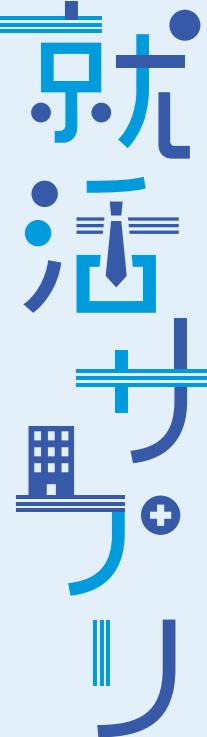
HISTORY
大学で仏語を習得!
そう思っていたが…
ファッションデザイナーを目指し、言語を学ぶためにフランス語専攻へ進学。その後、2年次に訪れたフランスで現地の都市景観や広告デザインが持つ力とその奥深さに魅了され、目標に少しずつ変化が表れる。

大学で仏語を習得!
そう思っていたが…

ファッションデザイナーを目指し、言語を学ぶためにフランス語専攻へ進学。その後、2年次に訪れたフランスで現地の都市景観や広告デザインが持つ力とその奥深さに魅了され、目標に少しずつ変化が表れる。

大学1～2年次

今、必要な情報を
ぎゅっと凝縮！



「就職活動は具体的に何を、どう進めればいいの？」
という声にお応えする「就活サプリ」。

ておけば良かった」と思うことはありません。
4 周囲が就活を終えた8月も就活を続けていた時はやる気を失いましたが、「自分に合う企業で働きたい」という思いと希望の企業で働く自分の姿をイメージすることでモチベーションを維持していました。
5 内定がもらえるか不安になることがあるかもしれません、未来にはそれ以上に楽しいことや成長の機会が待っていると思います。最後まで諦めずに頑張ってください！



内定先
学校法人
専修大学
吉岡 巴奈さん
(専修大学松戸高等学校出身)

- 「事業展開や経営戦略に共感できるか」「企業風土が自分の性格に合っているか」「社員や人柄に魅力を感じたか」を軸にしました。この軸に合うかどうかを図る上で、インターンシップや企業説明会への参加が役に立ちました。
- 3年次の12月までに「ガクチカ」「自己分析」をそれぞれ400字で作成しておいたこと。筆記試験対策を毎日1時間、続けたことです。
- 就活当初、学内で開催されている企業説明会やイベントに参加していなかったので、周囲との就活に対する温度差をキャッチできていませ

- 「給与」「福利厚生」が満足できる企業を選び、さらに「社風や社員の方の人柄」で絞っていました。社風や人柄の基準は、自己分析を通して自分の性格や価値観、働き方をしっかりと見極めた上で決定しました。
- 3年次の3月までにOB・OG訪問を積極的に行いました。そのおかげで、社会人の方と話すことに慣れ、本選考でも緊張することなく面接に臨むことができました。
- SPIや筆記試験対策が完璧とは言えなかったことです。本選考に限らず、インターンシップの選考においても試験が課されることがあるので、早めに対策を行うことをおすすめします！
- 「挫折しないぞ！」という強い気持ちを持って取り組んでいたので、思うような結果がでなくても、気持ちだけは落ち込



内定先
春日市役所
三角 ゆりかさん
(春日高等学校出身)

3年生は今すぐ登録!
就活イベントなど
旬の就活情報が
手元に届く!

就職課
公式LINEアカウント
@sw-syusyoku



問い合わせ
西南学院大学 学生支援部 就職課
TEL:092-823-3321 (就職課直通)
E-mail:syusyoku@seinan-gu.ac

就活関連本や先輩たちの就活体験談をまとめて「就活のしおり」などを自由に読むことができます。

就活関連本や先輩たちの就活体験談を見ることが、その後の就活に生かせることがあります。

ESの添削を通して自分自身を客観的に見ることができ、その後の就活に生かせることがあります。

留学と就活の両立について相談。先輩方の例やバイリンガル向け就職イベントを教えてもらい、どちらも頑張ろうという気持ちになりました！

ESを書くことができました。

就活に対する漠然とした不安を相談したところ、今まで気付かなかつた自分の考えを見発見。前向きに将来を考えるきっかけになりました！

（外国语学部2年）

就活関連本や先輩たちの就活体験談をまとめて「就活のしおり」などを自由に読むことができます。

就活関連本や先輩たちの就活体験談を見ることが、その後の就活に生かせることがあります。

ESの添削を通して自分自身を客観的に見ことができ、その後の就活に生かせることがあります。

留学と就活の両立について相談。先輩方の例やバイリンガル向け就職イベントを教えてもらい、どちらも頑張ろうという気持ちになりました！

ESを書くことができました。

就活に対する漠然とした不安を相談したところ、今まで気付かなかつた自分の考えを見発見。前向きに将来を考えるきっかけになりました！

英語で交渉力を競う国際大会に出場！

目標へ完走できた経験は未来の糧に。

**法律という未知への挑戦。
迷いを払拭し、一大決心。**

学業に加え、スポーツやボランティアなど、さまざまな活動に熱心に打ち込む、学生の日常に密着。
輝く姿の裏側にある努力と苦悩、そして熱い思いを、今ここに。

2022年9月、インドのデリーで行われた「INC」に登場しました。「INC」とは、世界の大学生が2人1組となって英語で交渉技術を競い合う大学対抗の大会です。過去2年はコナ禍で中止となり、西南学院大学としては2019年以来の出場となりました。今回参加した大学は、イギリスやオーストラリア、インドなどから世界有数の大学ばかりです。全26校が参加し、そのうち日本の大学は2校のみでした。大会は、国際ビジネスの架空の取引を題材に国際法を用いて交渉するため、基本的にどの大学からも慣例的に法律を専攻する学生が登場します。そこの点、外国語学部に所属する私にとってはアウェーな環境。当初、法律やビジネスの知識が全くなかつたため、出場の誘いを受けた時は正直躊躇しました。しかし、そんな困難な環境であることは覚悟の上、挑戦を決意。それは、世界有数の優秀な学生たちと交流できるこ

外国語学部外国語学科

キム ヒョンド

3年 金 炫道さん

(東福岡高等学校出身)

Profile»»

韓国で生まれ育ち、8歳の時に日本へ。独学で英語を学び、TOEICでは900点以上を獲得。日本語と韓国語を含む3カ国語を操る。言語教育センターで開催される「韓国語カフェ」ではスタッフとして活躍中。



と、さらにそういう経験が自分の成長につながる機会になると確信したからです。そこから本番までの約4ヶ月間をかけた私の挑戦の日々が始まりました。

**ひたすら勉強に打ち込み、
プレッシャーに打ち勝つ。**

5月から法学部・多田望教授の指導のもと、法学部1年のパートナーとともに週に2回、約2時間の勉強会を行いました。大会の過去問を参考に、どんな戦略を立てるか、自分たちならではの交渉術を考えていきます。戦略を立てるには国際法やビジネスに関する知識が必要となり、最初は新しい分野の知識を身に付けることに苦労しました。加えて、その知識を生かすためのビジネス英語を勉強しなければなりません。準備を進めれば進めるほど、自分の足りない部分が明らかに

なり、落胆する毎日。プレッシャーに襲われない日はありませんでした。「専門外の私が太刀打ちできるのだろうか」、「大学の代表として出場して良いのだろうか」。そんな不安を払拭するために、さらに勉強に打ち込みました。想定したあらゆる戦術も暗記するまで発音を繰り返し練習。間違いを見つけた際は、本番でのミスを未然に防ぐことができたと、次第にポジティブな思考に。本番を前に、少しずつ気持ちに変化が表れ始めました。

**最後まで諦めないこと。
その強さが本番でも生きる。**

そして、待ちに待った9月の本番。私たちの対戦相手はインドの企業とマレーシアの大型スーパーを営む企業の取引で、私たちはカ

ナダ側を担当。マレーシアの企業はカナダで食品事業を開拓するため、カナダの企業が提供する技術を使いたいという事案でした。ビジネスにおける交渉は勝ち負けではなく、いかにWin-Winな結果に導けるかが審査の基準です。たとえば、会社の理念に反する部分があつても合理的な判断と法律的な解釈をもって解決する交渉術が求められます。

結果、パートナーと健闘しましたが、残念ながら2回戦敗退となりました。しかし、現在の私たちのベストが尽くせたこと、世界中の優秀な学生たちの姿に刺激を受けたことなど、誰もが経験できない貴重な時間を過ごせたと今は満足しています。プレッシャーに打ち勝ち、最後まで諦めなかつた自分を誇らしくも感じました。これから的人生、初めてのことにとも怯むことなく、さまざまな分野に挑戦していきたいと思います。



取材中も流暢な英語を披露してくれた金さん。もともと英語は得意だったものの、今回の4ヶ月にわたる特訓の末、ビジネス英語のスキルも格段にアップしたそう。

これから
トライしたいこと



語学の楽しさとともに
母国・韓国の魅力を
より多くの人に
伝えていきたい！

2022年春から言語教育センターの「韓国語カフェ」のスタッフを務めています。今はフリートークを中心に行っていますが、今年は同センター「語学ラボ」での本格的なレッスンにも挑戦してみたいと思っています。現在、韓国のアイドル文化やドラマの認知度は高いですが、韓国に住んでみないとなかなか知り得ない古来の風習や文化をレッスンを通して伝え、母国・韓国の魅力をより多くの人に知ってもらいたいです。

社会で起こっている
さまざまな事象を先生方が
独自の視点で語ります。

教授の ヨノナカ考

藤永豪教授
ふじながこうじゅう

人間科学部児童教育学科



PROFILE

筑波大学第二学群比較文化学類卒業。同大学大学院博士課程地球科学研究科地理学・水文学専攻修了。博士(理学)。神奈川大学21世紀COEプログラム研究員、佐賀大学教育学部を経て現職。専門分野は地理学。

「防災」から「減災」へ

自然災害は、地球の活動の中で発生する現象であり、決して逃れることができないものです。したがって、現在では「防災」とともに、災害発生を前提として被害を最小限に抑えるための「減災」という取り組みが重視されています。今までのように国や自治体の対策に依存するだけでなく、個人や地域で自律的に災害に備えることが不可欠とされるようになりました。例えば、みなさんの自宅にはハザードマップなどが配布されていると思いますが、その中に記載された情報をきちんと確認したことがありますか。自分たちがくらす地域の自然環境の特徴と起こりうる災害を、まず把握することが大切です。それらを踏まえて、災害発生時の避難方法や地域住民間での協働体制等を考えなくてはなりません。自分たちの命は自分たちで守る、そうした意識を持たずには誰が守ってくれるでしょうか、あるいは大切な誰かを守ることができるでしょうか。自然災害を他人事とし、「防災」を他人任せにしていては「減災」を実現することは不可能なのです。



NEWS
03

「マスメディア実践論」 開設20周年記念特別講座を開催しました

「マスメディア実践論」開設20周年記念として、各メディアで活躍される卒業生を講師にお招きし、特別講座を開催しました。

「マスメディア実践論」は朝日新聞寄付講座として15年以上開講しており、主に、新聞、出版、テレビ、広告などのマスコミ志望の学生を対象に、新聞記者など、マスコミで活躍する外部講師が登壇する講座です。この度、20周年企画として、元毎日新聞記者で歌人の松村由利子氏(83期、文・英文)、西日本新聞社の飯村海遊氏(21期、法)、熊本日日新聞の熊川果穂氏(16期、法)、読売新聞西部本社の谷口京子氏(15期、法)を講師に迎え、松村由利子氏の新著「与謝野晶子とジャーナリズム」を元に、メディアとは、ジャーナリストとは、質問形式でマスメディアに係る知識を深めました。

松村氏は、マスコミへの就職を志す学生たちへ向けて、「インターネットなどで情報が溢れている現代においても、第一次資料をあたり、必ず事実へアプローチすることが重要である。その上で、入手した情報をどう読み解き、どう伝えるのか、情報を正しく受け取り、自分なりに考え、発信することの重要性を意識してほしい」と語りました。

飯村氏、熊川氏、谷口氏からは、どのように学生時代を過ごしたか、記者を目指したきっかけや記者の魅力などについて考えが述べられました。学生時代に多様な出会いがあったことが今に繋

がっていると感じているため、「学生時代に世代・国籍が異なる人とできるだけ多く関わること、自分が見ている世界と違う世界が存在することを意識してほしい」とメッセージが送されました。



課外活動団体が 全国大会出場!



NEWS
04

2022年度に以下の課外活動団体(一部抜粋)が全国大会に出場しました。

- 弓道部(女子)
第46回全日本学生弓道女子王座決定戦
- ハンドボール部(女子)
高松宮記念杯第58回全日本学生ハンドボール選手権大会
- アメリカンフットボール部
2022年度全日本大学アメリカンフットボール選手権大会
- 競技ダンス部(別當・平井ペア)
第61回全日本学生選抜競技ダンス選手権大会
- 剣道部
第70回全日本学生剣道優勝大会
- 空手道部
第66回全日本大学空手道選手権大会



外国語学部・宮原ゼミが「学生対抗九州観光ビジネスプランコンテスト」で最優秀賞を受賞しました

12月11日(日)、九州観光機構主催「第1回学生対抗九州観光ビジネスプランコンテスト」(於:電気ビルみらいホール)が開催され、外国語学部・宮原哲ゼミが最優秀賞を受賞しました。

このコンテストは、九州の学生が観光活性化に向けたビジネスプランを競い合うもので、20大学48チーム・個人が応募し、最終審査に進んだ本学、佐賀大学、九州産業大学、尚絅大学、福岡大学、大分大学、鹿児島大学の7大学10チームの中から宮原ゼミが最優秀賞に選ばれました。宮原ゼミの学生は、人の温かさを感じる交流を目指す「温交ツーリズム」をテーマに発表。国内の他地域と比較したときの九州の知名度の低さや宿泊数の少なさを課題として捉え、現地の魅力を知る九州在住の人と訪日外国人をアプリでマッチングさせ、アプリ上で仲良くなった者同士が旅行するなど、人ととの交流を通じて「人の温かさを九州の魅力に」と提案しました。

当日の発表を務めたうちの一人、濱中健太朗さん(外・外3年)は、「当日は発表順が1番目だったこともあり緊張したが、結

果を受け、率直にうれしかった。7月から約半年をかけ、ゼミ内でビジネスプランについて議論し、時には学生同士が激しくぶつかることもあったが、そのおかげでアイディアが磨かれたと感じている。今回の経験を通じて、自分の意見を述べることの重要性や「コミュニケーションとは何か」を体感し、また、宮原先生にコミュニケーション学の観点から適宜アドバイスをいただいたことで、多くのことを学ぶことができた。学んだことを自分のものとして身に付け、社会に出てからも生かしていきたい」と振り返りました。



宮原ゼミの皆さん

NEWS
02

デロイトトーマツ グループとデータサイエンス教育に関する連携協定を締結しました

12月6日(火)、デロイトトーマツ グループとデータサイエンスに関する高度人材育成を通じた地域社会への貢献を行うことを目的とした連携協定を締結しました。

昨今のデジタル化により社会課題解決におけるデータサイエンスの重要性が高まっており、文部科学省においても「数理・

データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」が創設、推進されています。このように社会的なデータサイエンスへのニーズの変化を踏まえ、データサイエンス教育科目を新設し、デジタル人材の育成を進めることを決定しました。

今回の協定締結により、デロイトトーマツ グループによる最先端のデータアナリティクスの知見を生かしたデータサイエンス実践講座が可能となります。具体的には、2024年度から開設する現実社会への応用力や課題解決力のある学生を育てる目的とした「データサイエンス実践」科目において、デロイトトーマツ グループと産学協働で実施していく予定です。



当日行われた調印式では、G.W.バークレー学長(当時)が出席し、木村研一CEOと相互に協定書にサインしました。木村CEOは「マーケティングやデータ分析などさまざまなノウハウを学生に還元し、大学教育に生かしていきたい。データはどう活用するかが重要であるため、学生の皆さんにはデータ分析の先にあるものを想像してほしい」と述べ、G.W.バークレー学長(当時)は「本協定は、学生のみならず日本社会の課題解決の一助になると信じている。引き続き、学生のために何が必要なのかを考え、新科目や新たなカリキュラム開設の分野だけでなく幅広い分野で連携していきたい」と挨拶しました。



世界カナリア

私の留学 STORY

留学先協定校

慶星대학교 [韓国]

留学期間:2022年2月~6月

1955年創立。韓国第2の都市、釜山広域市にある私立大学で、人文、法学、商経、神学、美術など、10学部74学科・専攻を擁する。学生数は約13,000人。韓国語教育にも力を入れており、地元では有名な語学堂も併設。学生街にあるため、商業施設や飲食店など周辺環境も充実している。



長年の憧れの地、韓国へ。
大好きなアーティストの言葉を理解したい！

何を学びましたか？

読む、書く、聞く、話すといった4技能を学ぶ韓国語の授業でしっかりと語学を学びました。加えて、韓国文化を理解する「韓国語の飲食文化」「韓国語の文化とマナー」という講義や韓国語で自分の考えを表現する「留学生生活と人生設計」いう講義を受講しました。

留学した大学がある街はどうな

どな雰囲気でしたか？

大学は高台にあるため、坂が急で移動は大変でしたが、大学から見る街の夜景はとてもきれいでした。地下鉄の駅やバス停が近くにあり、繁華街にも近いです。自由時間にはよく遊びに出かけ、留学中にハマった釜山名物「デジクッパ（豚肉スープのご飯）」何度も食べました！コクがありながらもあつさりとしていて、毎日でも食べたくなるほど本当においしいです。

留学中の印象的なエピソードはありますか？

留学前、「ユースで流れていた日本人に冷たいかも…」と不安でしたが、実際は全くの逆でした。留学先の友人も、街で出会う人も、家族のように温かく、いつも私のことを気にかけてくれる人ばかりで、その優しさに感激しました。



想像以上に現実は厳しい…。
自分を奮い立たせて猛勉強！



韓国の友達とロッテワールドへ

帰国後、韓国語能力試験で最上級に合格！

留学中は現地の文化に触れつつ、講義や交流プログラムへの参加を通して語学力向上に向けて勉強に励みました。すると、留学前は韓国語能力試験(TOPIK II)の一番下の3級にも及ばない語学力でしたが、帰国後には最上級の6級に合格！大好きなアーティストの言

葉も字幕なしで理解できるようになりました。留学中、世の中の価値観に縛られず、自由に自分のやりたいことに挑戦している人にたくさん出会いました。私も後悔のない人生を送るために、一歩踏み出す勇気を持ち続けていきたいです。そして、将来は日本と韓国、ひいては世界の架け橋となるような仕事を就きたいです。

小学生の頃からK-POPが大好き。音楽を通して韓国文化にいつも触れていたことから、韓国語への興味が年々強くなりました。いつしかアーティストが話していることをニュアンスを含めてそのまま理解したい！と思うように。高校生の時には独学で韓国語の勉強を始めました。

そんな韓国語への強い興味から、留学を在学中の目標に掲げました。それからは留学に備え、時間を見つけては韓国語を勉強。そして、留学の夢が叶い、いよいよ現地での生活が始まりました。授業はコロナ禍ということもあり、すべてオンラインで実施。もちろんすべて韓国語で行われました。留学前の韓国語のレベルは、"日常会話程度な

バディプログラムで訪れた「海雲台砂祭り」
海雲台ブルーラインパークで海辺列車に乗車!
想像以上に現実は厳しい…。
自分を奮い立たせて猛勉強！

Point

分かる単語を増やせば
自ずと会話の幅も広がる！

授業で出てきた知らない単語や間違えた単語は、ノートに一つひとつ書き出して復習。これを日々の習慣にしていました。知っている単語を増やせば、会話の幅が広がり、韓国語を使う楽しさを実感できます。また、コミュニケーションアプリを使って韓国人の友人と会話をすることで、相手の言葉を理解し、次の会話につなぐ「会話の瞬発力」を磨いていました。



韓国の友人とおしゃべりした時間も大切な思い出



「海雲台ブルーラインパーク」で海辺列車に乗車!



多様性に対する意見

さまざまな意見がある中で、自分と異なる意見を理解しようとする姿勢が必要です。

これこそが、多様性の意義だと考えます。

法学部国際関係法学科

C.G. ウィンクラー 準教授

ミュンヘン大学大学院
人文学・日本学博士課程修了。
研究分野は現代日本政治、政治思想史、憲法改正論史。

日本社会・経済と
多様性への理解と促進。

多様性(Diversity)とは、異なる考え方、文化、国籍、アイデンティティ、性などの共存を認める概念です。

多様性については日本国内でもしばしば議論されています。女性の社会進出やLGBTQ+への理解の普及、在日外国人の増加など、多様性は社会的に現実のものになります。実際、日本の法的枠組みにおいても、女性活躍推進法(2015年)、ハイスクール解消法(2016年)、アイヌ施策推進法(2019年)など多様性を反映した動きを見るることができます。

同時に、日本政府が促進に力を入れているインバウンドソリューションや外国人労働者の受け入れなどによつて、異なる背景や価値観を持つ人と接触する機会はさらに増えた人であります。こうしたビジネスの視点から多様性を考えると、多様性を理解することは経済的なメリットやビジネスチャンスを広げ、このことは多様性の意義の一つといえるでしょう。

多様性の容認、促進はどの程度が望ましいのか、その答えも多様です。

先述の法整備の動きから、日本の多様性への理解は進んでいます。しかし、実際は多くの課題が残されています。LGBT理解増進法案の廃案をはじめ、女子受験生を不利に扱った不正入試問題、東京オリンピック組織委員会関係者の差別的発言は、多様性の実現の難しさを物語っています。

多様性に対するさまざまな反応は、政治思想的な領域でも確認できます。男女平等の実現を掲げてきたフェミニズムが登場した他、多文化主義は社会に多様な共有意識が存在することを認識し、人類に対する認識や言語的な違いを認めようとしています。それに対して、保争が巻き起こりました。多様性の必要性はある程度認めるけれども、その容認や促進はどの程度が現実的かつ望ましいのかという問題に対しても、その答えも極めて多様であるといえるでしょう。

多様性に対するさまざまな反応は、政治思想的な領域でも確認できます。男女平等の実現を掲げてきたフェミニズムが登場した他、多文化主義は社会に多様な共有意識が存在することを認識し、人類に対する認識や言語的な違いを認めようとしています。それに対して、保争が巻き起こりました。多様性の必要性はある程度認めるけれども、その容認や促進はどの程度が現実的かつ望ましいのかという問題に対しても、その答えも極めて多様であるといえるでしょう。

一方、膨張主義的なソナリズムは多様性そのものを否定する姿勢を取っています。民主主義的な社会においては多様性の実用性程度及び範囲を巡る論争が起こるのは当然と言えるでしょう。

しかし、SNSの普及により、自分の意見に似ている人としかつながらず、同類の情報しか手に入らないエコーチェンバー現象が広がる今、自分と異なる意見に触れる機会が減少しています。こうした状況にある今こそ、社会に存在する多様な意見に耳を傾けていくことが重要であり、この姿勢こそが多様性の意義と言えるのではないか。自分と異なる意見であっても、その意見を持つ動機や背景を理解しようとすると、そうした寛容な姿勢を学生の皆さんには大学4年間で身に付けて欲しいと思います。

人間科学部 MY ANSWER
多様性の意義とは、個人の自由と選択の幅を広げて、できるようになることだと考えます。あなたは、多様性の意義をどのように考えますか？

多様性の意義を考えるにあたり、それがどのような具体的な事柄を巡って用いられているのか、そして多様性を巡りどのような問題が浮かび上がるのか、私の専門分野である「社会保障」から考えてみようと思いません。

憲法25条は「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と生存権を規定しています。これは、社会保障の重要な基本理念として位置づけられてきました。また、憲法13条の「自由」や「幸福追求権」に基づく理念を求められる考え方にも注目されています。この理念は、個人の自律の支援や自由の保障を重視しています。

このような個人の人権を保障する社会保障の理念を根底にして、「個人の自由と選択の幅を広げて、より良い生き方ができるようになれる」という生き方を広げて、より良い生き方ができるようになります。

人間科学部社会福祉学科

河谷 はるみ 教授

熊本県立大学大学院アドミニストレーション研究科
博士後期課程修了。博士(アドミニストレーション)
研究分野は社会保障論。

近年の遺族年金をめぐる判例には、憲法24条の家族像で解決できない事実もあります。これからも家族や遺族の社会的変容を把握し、

あなたの個人の人権を保護する社会保障の理念を根柢にして、「個人の自由と選択の幅を広げて、より良い生き方ができるようになれる」という生き方を広げて、より良い生き方ができるようになります。

多様性の意義を考えるにあたり、それがどのような具体的な事柄を巡って用いられているのか、そして多様性を巡りどのような問題が浮かび上がるのか、私の専門分野である「社会保障」から考えてみようと思いません。

憲法25条は「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と生存権を規定しています。これは、社会保障の重要な基本理念として位置づけられてきました。また、憲法13条の「自由」や「幸福追求権」に基づく理念を求められる考え方にも注目されています。この理念は、個人の自律の支援や自由の保障を重視しています。

このように個人の人権を保護する社会保障の理念を根柢にして、「個人の自由と選択の幅を広げて、より良い生き方ができるようになれる」という生き方を広げて、より良い生き方ができるようになります。

人間科学部社会福祉学科

河谷 はるみ 教授

熊本県立大学大学院アドミニストレーション研究科
博士後期課程修了。博士(アドミニストレーション)
研究分野は社会保障論。

近年の遺族年金をめぐる判例には、憲法24条の家族像で解決できない事実もあります。これからも家族や遺族の社会的変容を把握し、

あなたの個人の人権を保護する社会保障の理念を根柢にして、「個人の自由と選択の幅を広げて、より良い生き方ができるようになれる」という生き方を広げて、より良い生き方ができるようになります。

多様性の意義を考えるにあたり、それがどのような具体的な事柄を巡って用いられているのか、そして多様性を巡りどのような問題が浮かび上がるのか、私の専門分野である「社会保障」から考えてみようと思いません。

憲法25条は「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と生存権を規定しています。これは、社会保障の重要な基本理念として位置づけられてきました。また、憲法13条の「自由」や「幸福追求権」に基づく理念を求められる考え方にも注目されています。この理念は、個人の自律の支援や自由の保障を重視しています。

このように個人の人権を保護する社会保障の理念を根柢にして、「個人の自由と選択の幅を広げて、より良い生き方ができるようになれる」という生き方を広げて、より良い生き方ができるようになります。

人間科学部社会福祉学科

河谷 はるみ 教授

熊本県立大学大学院アドミニストレーション研究科
博士後期課程修了。博士(アドミニストレーション)
研究分野は社会保障論。

近年の遺族年金をめぐる判例には、憲法24条の家族像で解決できない事実もあります。これからも家族や遺族の社会的変容を把握し、

あなたの個人の人権を保護する社会保障の理念を根柢にして、「個人の自由と選択の幅を広げて、より良い生き方ができるようになれる」という生き方を広げて、より良い生き方ができるようになります。

多様性の意義を考えるにあたり、それがどのような具体的な事柄を巡って用いられているのか、そして多様性を巡りどのような問題が浮かび上がるのか、私の専門分野である「社会保障」から考えてみようと思いません。

憲法25条は「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と生存権を規定しています。これは、社会保障の重要な基本理念として位置づけられてきました。また、憲法13条の「自由」や「幸福追求権」に基づく理念を求められる考え方にも注目されています。この理念は、個人の自律の支援や自由の保障を重視しています。

このように個人の人権を保護する社会保障の理念を根柢にして、「個人の自由と選択の幅を広げて、より良い生き方ができるようになれる」という生き方を広げて、より良い生き方ができるようになります。

人間科学部社会福祉学科

河谷 はるみ 教授

熊本県立大学大学院アドミニストレーション研究科
博士後期課程修了。博士(アドミニストレーション)
研究分野は社会保障論。

近年の遺族年金をめぐる判例には、憲法24条の家族像で解決できない事実もあります。これからも家族や遺族の社会的変容を把握し、

あなたの個人の人権を保護する社会保障の理念を根柢にして、「個人の自由と選択の幅を広げて、より良い生き方ができるようになれる」という生き方を広げて、より良い生き方ができるようになります。

多様性の意義を考えるにあたり、それがどのような具体的な事柄を巡って用いられているのか、そして多様性を巡りどのような問題が浮かび上がるのか、私の専門分野である「社会保障」から考えてみようと思いません。

憲法25条は「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と生存権を規定しています。これは、社会保障の重要な基本理念として位置づけられてきました。また、憲法13条の「自由」や「幸福追求権」に基づく理念を求められる考え方にも注目されています。この理念は、個人の自律の支援や自由の保障を重視しています。

このように個人の人権を保護する社会保障の理念を根柢にして、「個人の自由と選択の幅を広げて、より良い生き方ができるようになれる」という生き方を広げて、より良い生き方ができるようになります。

人間科学部社会福祉学科

河谷 はるみ 教授

熊本県立大学大学院アドミニストレーション研究科
博士後期課程修了。博士(アドミニストレーション)
研究分野は社会保障論。

近年の遺族年金をめぐる判例には、憲法24条の家族像で解決できない事実もあります。これからも家族や遺族の社会的変容を把握し、

あなたの個人の人権を保護する社会保障の理念を根柢にして、「個人の自由と選択の幅を広げて、より良い生き方ができるようになれる」という生き方を広げて、より良い生き方ができるようになります。

多様性の意義を考えるにあたり、それがどのような具体的な事柄を巡って用いられているのか、そして多様性を巡りどのような問題が浮かび上がるのか、私の専門分野である「社会保障」から考えてみようと思いません。

憲法25条は「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と生存権を規定しています。これは、社会保障の重要な基本理念として位置づけられてきました。また、憲法13条の「自由」や「幸福追求権」に基づく理念を求められる考え方にも注目されています。この理念は、個人の自律の支援や自由の保障を重視しています。

このように個人の人権を保護する社会保障の理念を根柢にして、「個人の自由と選択の幅を広げて、より良い生き方ができるようになれる」という生き方を広げて、より良い生き方ができるようになります。

人間科学部社会福祉学科

河谷 はるみ 教授

熊本県立大学大学院アドミニストレーション研究科
博士後期課程修了。博士(アドミニストレーション)
研究分野は社会保障論。

近年の遺族年金をめぐる判例には、憲法24条の家族像で解決できない事実もあります。これからも家族や遺族の社会的変容を把握し、

あなたの個人の人権を保護する社会保障の理念を根柢にして、「個人の自由と選択の幅を広げて、より良い生き方ができるようになれる」という生き方を広げて、より良い生き方ができるようになります。

多様性の意義を考えるにあたり、それがどのような具体的な事柄を巡って用いられているのか、そして多様性を巡りどのような問題が浮かび上がるのか、私の専門分野である「社会保障」から考えてみようと思いません。

憲法25条は「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と生存権を規定しています。これは、社会保障の重要な基本理念として位置づけられてきました。また、憲法13条の「自由」や「幸福追求権」に基づく理念を求められる考え方にも注目されています。この理念は、個人の自律の支援や自由の保障を重視しています。

このように個人の人権を保護する社会保障の理念を根柢にして、「個人の自由と選択の幅を広げて、より良い生き方ができるようになれる」という生き方を広げて、より良い生き方ができるようになります。

人間科学部社会福祉学科

河谷 はるみ 教授

熊本県立大学大学院アドミニストレーション研究科
博士後期課程修了。博士(アドミニストレーション)
研究分野は社会保障論。

近年の遺族年金をめぐる判例には、憲法24条の家族像で解決できない事実もあります。これからも家族や遺族の社会的変容を把握し、

あなたの個人の人権を保護する社会保障の理念を根柢にして、「個人の自由と選択の幅を広げて、より良い生き方ができるようになれる」という生き方を広げて、より良い生き方ができるようになります。

多様性の意義を考えるにあたり、それがどのような具体的な事柄を巡って用いられているのか、そして多様性を巡りどのような問題が浮かび上がるのか、私の専門分野である「社会保障」から考えてみようと思いません。

憲法25条は「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と生存権を規定しています。これは、社会保障の重要な基本理念として位置づけられてきました。また、憲法13条の「自由」や「幸福追求権」に基づく理念を求められる考え方にも注目されています。この理念は、個人の自律の支援や自由の保障を重視しています。

このように個人の人権を保護する社会保障の理念を根柢にして、「個人の自由と選択の幅を広げて、より良い生き方ができるようになれる」という生き方を広げて、より良い生き方ができるようになります。

人間科学部社会福祉学科

河谷 はるみ 教授

熊本県立大学大学院アドミニストレーション研究科
博士後期課程修了。博士(アドミニストレーション)
研究分野は社会保障論。

近年の遺族年金をめぐる判例には、憲法24条の家族像で解決できない事実もあります。これからも家族や遺族の社会的変容を把握し、

あなたの個人の人権を保護する社会保障の理念を根柢にして、「個人の自由と選択の幅を広げて、より良い生き方ができるようになれる」という生き方を広げて、より良い生き方ができるようになります。

多様性の意義を考えるにあたり、それがどのような具体的な事柄を巡って用いられているのか、そして多様性を巡りどのような問題が浮かび上がるのか、私の専門分野である「社会保障」から考えてみようと思いません。

憲法25条は「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と生存権を規定しています。これは、社会保障の重要な基本理念として位置づけられてきました。また、憲法13条の「自由」や「幸福追求権」に基づく理念を求められる考え方にも注目されています。この理念は、個人の自律の支援や自由の保障を重視しています。

このように個人の人権を保護する社会保障の理念を根柢にして、「個人の自由と選択の幅を広げて、より良い生き方ができるようになれる」という生き方を広げて、より良い生き方ができるようになります。

人間科学部社会福祉学科

河谷 はるみ 教授

熊本県立大学大学院アドミニストレーション研究科
博士後期課程修了。博士(アドミニストレーション)
研究分野は社会保障論。

近年の遺族年金をめぐる判例には、憲法24条の家族像で解決できない事実もあります。これからも家族や遺族の社会的変容を把握し、

あなたの個人の人権を保護する社会保障の理念を根柢にして、「個人の自由と選択の幅を広げて、より良い生き方ができるようになれる」という生き方を広げて、より良い生き方ができるようになります。

多様性の意義を考えるにあたり、それがどのような具体的な事柄を巡って用いられているのか、そして多様性を巡りどのような問題が浮かび上がるのか、私の専門分野である「社会保障」から考えてみようと思いません。

憲法25条は「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と生存権を規定しています。これは、社会保障の重要な基本理念として位置づけられてきました。また、憲法13条の「自由」や「幸福追求権」に基づく理念を求められる考え方にも注目されています。この理念は、個人の自律の支援や自由の保障を重視しています。

このように個人の人権を保護する社会保障の理念を根柢にして、「個人の自由と選択の幅を広げて、より良い生き方ができるようになれる」という生き方を広げて、より良い生き方ができるようになります。

人間科学部社会福祉学科

河谷 はるみ 教授

熊本県立大学大学院アドミニストレーション研究科
博士後期課程修了。博士(アドミニストレーション)
研究分野は社会保障論。

近年の遺族年金をめぐる判例には、憲法24条の家族像で解決できない事実もあります。これからも家族や遺族の社会的変容を把握し、

あなたの個人の人

開いてみよう! 知のトビ

イノベーションを生み出すための
最適な環境や制度、仕組みとは?

教えて先生

Q&A

このテーマを研究しようと思った理由は何ですか?

産業のあり方を変えるのも、地域のあり方を変えるのも「イノベーション」です。それだけ経済を動かす力があるイノベーションですが、「こうすればイノベーションが起きる」ということは分からず、分からないことが面白くて研究を続けています。

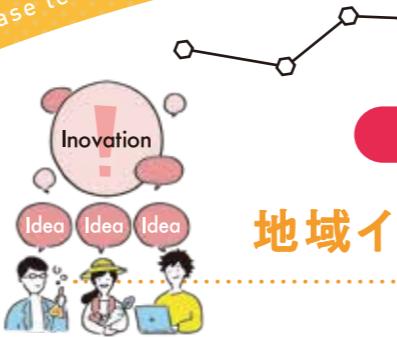
学生時代に熱中したことは何ですか?

個性的な先輩や同期と過ごしたゼミ活動です。経済学や世の中のことについて、時には朝まで語り合ったこともあります。自分にない考え方を知ることが楽しく、濃い時間でした。




Please tell me about your research! Vol. 01

教授の研究テーマ



地域イノベーションシステム

地域ビジネス論

【ゼミテーマ】
地域や企業が抱える課題を
現地の方と共に考え、
解決策を導いていく。

【プロジェクトのテーマ】
地域資源を活用した
滞在型観光のあり方(うきは市)
SDGsと地域連携を合わせた
企業プランディング(糸島市)

【ゼミ生全員の力でベストな提案をしたい!】
地元である糸島のフィールドワークを経験し、慣れ親しんだ糸島の魅力を再発見しました。SDGsという視点で糸島の企業の魅力をどのように発信していくか。実践ならではの難しさがありますが、今後、ゼミ生全員でベストな提案を考えていきたいです。

商業部商学科 2年
なかやま みちたか
中山 道隆さん(糸島高等学校出身)



▼地域資源を活用した
滞在型観光のあり方(うきは市)
SDGsと地域連携を合わせた
企業プランディング(糸島市)

商業部商学科 2年
いけまつ みづき
池松 美月さん
(宗像高等学校出身)

Student Voice

うきは市の魅力を体感し、課題解決の糸口を見つめました。一泊二日でうきは市を訪ね、柿狩りやカヌーなどを体験。うきは市の豊かな自然を感じたことで、「宿泊観光客を増やす」という課題解決につながるアイデアを見つけることができ、フィールドワークの大切さを実感しました。



商業部商学科 2年
いけまつ みづき
池松 美月さん
(宗像高等学校出身)

CLOSE UP!
戸田ゼミ

地域や企業と連携して実践的に学ぶ。

今年度は2つのプロジェクトを実施。1つは、うきは市をフィールドとした地域の観光資源を使った滞在型観光の提案。もう1つは、糸島市の企業と連携し、同社が取り組むSDGsを切り口とした企業プランディングの提案です。それぞれうきは市と企業にプレゼンテーションを行い、さらに11月に開催される商業部主催の懸賞論文にも提出予定です。



「地域」は、企業のビジネス活動の場の1つです。他方、「ビジネス」の力で地域活性化を目指す取り組みが各地で見られます。こうしたビジネスの舞台としての「地域」と、地域活性化の手段としての「ビジネス」という2つの視点から、学生は地域とビジネスの関わりについて学びます。

ゼミでは、学習スタイルの1つとして輪読を行います。地域ビジネス論に関する文献を全員で読み進めながら、お互いの意見や解釈を議論し合い、地域ビジネスに関する基礎的な知識を獲得します。同時に、文献の読み方、ディスカッションやプレゼンテーションの技法も身に付けていきます。

こうした座学で得た知識やスキルをアウトプットするフィールドワークも実施。地域や企業が抱えるリアルな課題について、グリ

ープまたは個人で解決策を導いていきます。

フィールドワークでは、企業やまちづくり現場の視察および調査を実施。また、それぞれの担当者へヒアリングをしてディスカッションなども行います。現場に足を運んで自らの目で状況を捉え、現地の方の話を聞くことは、地域ビジネスを考える上では不可欠です。現場で見聞きして体感したことは、本や論文から得た知識の理解をより深めてくれます。さらに、立場や世代の異なる人と話したり議論したりする経験を通して、社会に出た時に必要とされるコミュニケーション力や相互理解の姿勢を身に付けることも目指しています。

将来、地域活性化やまちづくりに携わりたいという人はぜひ戸田ゼミへ!

RENEWAL

[デザインをリニューアルしました!]



今号より西南学院大学広報誌「Spirit」のデザインをリニューアルしました!より一層、皆さんに親しみをもってもらえるようなデザインとなっています。これからも皆さんに有意義な情報を届けていきますので、引き続き「Spirit」をよろしくお願ひいたします。

ロゴもリニューアル!

Spirit
SEINAN


EVENT

学生に受講してほしい講座

\ 2023年度前期 公開講座 /

[西南コミュニティーカレッジのご案内]

西南学院大学の知的財産等を広く社会に還元する目的で、公開講座「西南コミュニティーカレッジ」を実施しています。2023年度前期は、5月から7月にかけて全11講座開講します。



[提供] 経済学部

経済学とSDGs

開講形式：対面

講 師：小出 秀雄(経済学部教授)ほか経済学部教員4名

開催期間：6月1日(木)～6月29日(木) 18:30～20:00(全5回)

本学の学生、専任・常勤教職員は無料。ただし、定員に制限があります。

第3回 6月15日(木)

各回内容
ジェンダー平等と
社会・経済の新たな可能性
(Goal5・17)【加藤 真理子】

第1回 6月1日(木)

SDGsの概要と
循環型社会への取組
(Goal12ほか)【小出 秀雄】

第2回 6月8日(木)

エネルギーの歴史と
再生可能エネルギー動向
(Goal7)【河村 朗】

第4回 6月22日(木)

各回内容
健康な生活・感染症の歴史
(Goal3)【花田 洋一郎】

各回内容

第3回 6月9日(金)

マリ
-“白”と“黒”のはざまで社会を探る-
【伊東 未来(国際文化学部准教授)】

第1回 5月26日(金)

各回内容
フィンランド
-イコンを求めて修道院を訪ねる-
【下園 知弥(大学博物館 助教・学芸員)】

第4回 6月16日(金)

モロッコ
-ジブラルタル海峡を越えた先で出会うもの-
【押尾 高志(国際文化学部講師)】

第2回 6月2日(金)

各回内容
フランス
-第二次世界大戦後の教会とモダニズム-
【宮川 由衣(学院史資料センターアーキビスト)】

第5回 6月23日(金)

各回内容
タイ
-仏教社会の中のムスリム-
【片山 隆裕(国際文化学部教授)】

詳しくは

各講座についての詳細及びお申し込み方法については、
ホームページでご確認ください。

西南学院大学 生涯学習

検索



総合企画部 社会連携課
お問い合わせ [TEL] 092-823-3612 (平日9時～17時)
[E-mail] sw-ext@seinan-gu.ac.jp

PERSONNEL CHANGE

[教員の新任・退職情報]

\ お世話になりました /
2023年3月31日付退職教員

<専任教員>

G.W.バークレー／神学部神学科 教授
伊藤 龍峰／商学部商学科 教授
福浦 幾巳／商学部商学科 教授
田中 謙一郎／商学部経営学科 教授
西郷 雅彦／法学部法律学科 教授
塩野 和夫／国際文化学部国際文化学科 教授
仲澤 幸壽／経済学部経済学科 教授

<外国語教員>

矢倉 喬士／言語教育センター 助教

就職面接や
社内での会話に
役立つ必読書一生懸命
生きてる人へ『社会に出る一歩手前で読む本
社会に出たら、最初に読む本』めたびようう
米多比 康右／著1968年 経済学部経済学科卒業
● 2021年10月30日 木星舎出版
本体1,320円(税込) 151頁『ニューヨークの
ヤマモトさん』

ヤマモトレミ／著

2012年 文学部外国語学科英語専攻卒業
● 2022年12月22日 KADOKAWA
本体1,430円(税込) 288頁

この本の対象は就活中の学生諸君や
新社会人です。その内容を要約しますと
次の4点です。1.正しい挨拶の仕方、立ち
居振る舞い、和洋のマナー、冠婚葬祭に
ついて。2.面接対応としてどんな内容に
ついて話せば評価が高くなるかについて。
3.社会人として成長する為の思考と行動
習慣とは。4.それをどうすれば身に付けられ
るかを著名人が語るエッセンスの言葉やそ
れに関する本の紹介をして補足。薄めの本
ですが、密度が濃い内容となっています。

日本に、恋に、自分に疲れてNYへ…!
東京で働く28歳の独身OLが、転勤を機
に単身NYへお引っ越し。とある日系スー
パーの社員として働くことになる。そこで出
会うのは、ちょっとクレイジーでとびきり自
由なニューヨーカーたちだった!職場やNY
の街での色々な人の交流を通じ、生き
づらさを感じながら生きていた著者の心境
に徐々に変化が芽生えていく様子を描く、
ハートフルな物語。

CAMPUS GUIDE

[学生生活の手引き(CAMPUS GUIDE)をご活用ください!]

学生生活の手引き(CAMPUS GUIDE)とは?

大学生活において、授業や施設の利用方法、課外活動のことなど分
からないことがあったときに、どのように解決すればいいか、どこに相談す
ればいいか等がまとめられたデジタルパンフレットです。1年生に限らず上級
生もブックマークに登録してぜひ活用ください。

学生生活の手引きへの
アクセス(デジタルパンフレット)は
こちらから



アクセス方法 大学HP ▶ 在学生・保護者の方 ▶ 学生生活の手引き

年に何単位まで
履修できるの?教員免許は
取得できるの?教授に会うには
どこに行けば
いいの?どこに留学
に行けるの?どんなサークルが
あるの?
設立するには?すべて
解決!分からないことがあつたら、
「検索機能」を使って
調べてみよう!